

危険物関係
視聴覚教材(ビデオ・DVD)ライブラリー

危険物関係映像ライブラリー

(一社)岩手県危険物安全協会連合会

No	題名	内容	種類
1	安全はみんなのもの -ヒューマンエラー- と保安対策- (H12年3月製作)	ヒューマンエラーを防止するための対策 ■安全のための体制作り ■安全のための基本対策 ヒューマンエラーを防止する安全対策実例の紹介 ■多重チェック体制、チェックリストの効果的活用 ■社内サークル活動 ■指差呼称を伴う点検の徹底、実地研修、自主的な安全勉強会 ■潜在危険箇所発見パトロールを通じた、社内全体の安全意識高揚	VHS (21分)
2	安全はみんなのもの -工事中の事故防止- (H13年3月製作)	危険物施設の事故は取り扱い作業時だけでなく、工事期間や点検作業中でも多く発生しており、このような取扱作業時以外の安全管理を徹底することが必要となっています。この作品は、工事中に発生した事故を取り上げ、専門家による事故の解説と的確なアドバイスから、安全管理のポイントと安全管理体制の構築要領を分かりやすく説明しています。	VHS (20分)
3	安全はみんなのもの -給油取扱所の安全管理- (H14年3月製作)	事件事例とその対策 ■静電気による火災 ■荷卸し中に発生した火災 ■コンタミ事故 ■配管の腐食による漏えい事故 安全管理のための要点 ■給油取扱所の日常点検要領 ■たばこや放火による火災の予防対策 ■ガソリンの混入した灯油の燃焼実験 ■定期点検の要領 ■事故発生時の対応要領	VHS (16分)
4	KYT手法による事故防止 (H15年3月製作)	危険物施設の事故は、一旦発生すると一瞬のうちに拡大する危険性と、消火が困難であるという特性を持っています。これは製造所などの大規模施設に限らず、ガソリンスタンドや灯油販売店など生活に密着した危険物施設についても同じことが言えます。このビデオでは、危険物による事故を未然に防ぐため、事故の引き金となるヒヤリハットを予め予測し、それを取り除いていく方法「KYT=危険予知訓練」について紹介し、事件事例を通してわかりやすく解説しています。	VHS (18分)
5	日常に潜む危険 -事件事例に学ぶ 日常点検のあり方- (H16年3月製作)	危険物施設における事故防止のために不可欠な日常点検について取り上げ、教材中の事例を通して、どこか部位を何のために確認すべきか、画像を見ながら視聴者自らが「点検のポイント」をよく理解して、効率的かつ効果的に点検を実施することが重要であると説明しています。	VHS (20分)
6	自主保安へ確かな一歩を -事故防止対策の推進- (H17年3月製作)	社会的に影響の大きい大規模事業所での災害を教訓として「経営トップの責任」「危険性の把握」「安全確保体制の整備」の3つに焦点を絞り、何が不足していたか、なぜそのような事故が発生したかを理解し、それぞれの事業所にあった自主保安を進めていけるよう構成しています。	DVD VHS (20分)
7	危険物施設の自主保安 -リスクは潜む- (H18年3月製作)	事件事例からの教えを生かして、危険有害要因を探り出し、事故に至る可能性の大きさを推測し、改善対策を見出す。このように潜在的なリスクを把握する種々の方法、リスクアセスメント手法の活用と、その対策を自主保安活動の一環として、規模別事業所毎に分かりやすく説明しています。	DVD VHS (20分)
8	安全はつくるもの! -事故防止対策の推進- (H19年3月製作)	自主保安活動の一環として、施設関係者の保安に対する意識の向上・防災の啓発普及を推進するため、危険物施設において発生件数の多いまたは起こりやすい事件事例を取り上げ、その事件事例からの教えを生かした対策を、分かりやすく説明しています。	DVD VHS (27分)
9	危険物施設の地震対策 地震に備えていますか! -事前の地震対策- (H20年3月製作)	地震による被害は、我が国では多く発生しており、危険物施設においても被害の規模は異なりますが多くの発生しています。こうしたことから、危険物施設の地震対策は大変重要です。この作品は、危険物施設の地震対策について、過去の地震被害を教訓にしながら、ハード面とソフト面の対策に分けて、具体的にそして大変分かりやすく説明しています。	DVD VHS (29分)

10	危険物施設の 流出事故を防げ！ -危険物施設流出事故ファイル- (H2 1年 3月製作)	危険物施設における事故は年々増加しており、中でも流出事故は特に増加の傾向にあります。また、危険物の流出事故が発生すると、危険物施設ではその処理と対策のためしばしば大きなダメージを受けることがあります。こうしたことから、危険物施設においては、流出事故を防ぐ対策が大変重要です。この作品は、危険物施設で実際に発生した流出事故を紹介しながら、事故要因に基づいた流出事故の防止対策をはじめ、流出事故を防ぐための日常点検や定期点検の方法などについて、具体的に紹介しています。	DVD VHS (28分)
11	事例に学ぶ危険物施設の 火災予防 -事故ゼロを目指して- (H2 2年 3月製作)	危険物施設で発生した実際の火災事例をできるだけ多く採り上げ、それらの火災事例から教訓を学び事故要因に基づいた対策や、火災を予防するポイントなどを分かりやすく解説しています。	DVD VHS (29分)
12	事例に学ぶ危険物施設の 保安対策 -危険物取扱者の役割- (H2 3年 3月製作)	危険物施設の事故は、一旦発生すれば甚大な被害をもたらす恐れがあり、なんとしても防がなければなりません。この危険物施設の保安を確保するためには、火災予防対策と流出事故防止対策がとて重要で、また、派遣物施設の事故を防ぐキーパーソンは危険物取扱者です。この作品は、危険物施設で実際に起こった火災や流出事故を基に、危険物施設の保安対策と危険物取扱者の役割などを分かりやすく解説しています。	DVD (全編 36分) チャプター選択可
13	危険物施設における ヒヤリハット -より高い安全をめざして- (H2 4年 3月製作)	危険物の製造所、貯蔵所あるいは取扱所で発生した事故を基に、危険物施設の「ヒヤリハット」について広くとりあげています。また、体験した「ヒヤリハット」の情報の共有化を図ったり、「ヒヤリハット」事例の教訓を基に安全対策などを具体的に作成し、保安確保の向上に役立っている危険物施設の取り組みなどを紹介しながら、「ヒヤリハット」を取り入れることや保安対策への活かし方などについて解説し、危険物施設におけるより高い保安確保の進め方について紹介しています。	DVD (全編 37分) チャプター選択可
14	危険物施設取扱者の 地震発生時の対応 -そのときあなたは何をすべきか- (H2 5年 3月製作)	危険物施設における過去の地震被害状況、証言東日本大震災、東日本大震災以外の地震における事故事例、津波への対応、地震発生時の対応について解説しています。	DVD (全編 38分) チャプター選択可
15	事故事例から学ぶ 危険物の保安対策 (H2 6年 4月製作)	【一般・コンビナート編】 ①化学工場爆発事故、②ボイラー設備の火災事故、③工事中の流出事故④溶剤のトルエンをサンプリング中に静電気火花で出火、⑤保温施工された配管の腐食による流出事故事例 【給油取扱所編】 ①車両の燃料配管から出火、②セルフで給油時に流出、③ローリーから単独荷卸中に出荷、④地下タンクの経年劣化による流出事故 【共通】 地下貯蔵タンクの日常点検・定期点検のポイント	DVD (全編 32分) チャプター選択可
16	危険物施設における ヒューマンエラー (H2 7年 4月製作)	【火災事故事例(一般・コンビナート編)】 ①屋外タンク貯蔵所の火災(操作未実施)、②製造所の火災(維持管理不十分)、③製造所の火災(誤操作、操作確認不十分)、④事業所の取組事例 【流出事故事例(給油取扱所編)】 ①給油取扱所の流出事故(維持管理不十分)、②給油取扱所の流出事故(監視不十分)、③移動タンク貯蔵所の流出事故(誤操作) 【共通】 ヒューマンエラー防止のポイント	DVD (全編 37分) チャプター選択可
17	危険物事故とリスク ～教訓を活かすために～ (H2 8年 4月製作)	【一般・コンビナート編】 ①事故事例、②リスクアセスメントの実例、③事故事例(ヒューマンエラー)、④流出事故事例、⑤人材育成・技術の伝承の重要性 【給油取扱所編】 ①事故事例、②チェックリストによる危険性評価、③事故事例(ヒューマンエラー)、④流出事故事例、⑤人材育成・技術の伝承の重要性	DVD (全編 24分) チャプター選択可

18	<p>know why</p> <p>—危険物施設における 保安教育の充実—</p> <p>(H29年4月製作)</p>	<p>【一般・コンビナート編】</p> <p>①事件事例(火災)、②ノウホワイとは、③事件事例(火災)、 ④事件事例(流出)、⑤ノウホワイ教育の実例紹介</p> <p>【給油取扱所編】</p> <p>①事件事例(流出)、②ノウホワイとは、③事件事例(火災)、 ④静電気の危険性、⑤ノウホワイ教育の参考事例(監視業務)</p>	<p>DVD</p> <p>(全編24分)</p> <p>チャプター選択可</p>
----	---	--	---